

2021 第 14 回 J A全農杯 全国小学生選抜サッカー大会八戸地区予選会要項

- 1 主催 : 一般財団法人青森県サッカー協会
- 2 後援 : 公益財団法人日本サッカー協会、日刊スポーツ新聞社
- 3 特別協賛 : 全国農業協同組合連合会 (J A全農)
- 4 主管 : 一般財団法人青森県サッカー協会 4 種委員会、NPO 法人八戸市サッカー協会 4 種委員会
- 5 期日 : 2021 年 7 月 31 日(土)・8 月 1 日(日)
- 6 会場 : 多賀多目的運動場人工芝
- 7 参加資格 : (1)2021 年度に (公財) 日本サッカー協会 (以下 JFA) に加盟登録した団体 (チーム) であること。
(2)上記団体 (チーム) に所属する選手であり 2010 年 4 月 2 日以降の出生者であること。
(3)JFA 発行の登録選手証を有するもの。(電子媒体で提出)
選手証とは JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやタブレット、パソコン画面に表示したものを示す。
(4)2021 年 3 月、青森県で開催される「2021 J A全農杯全国小学生選抜サッカー東北ブロック予選」に参加可能なチーム。
- 8 チーム構成と条件 : 原則としてチームの編成は、引率指導者 10 名の中から 1 名以上 5 名以内、選手 16 名以上 20 名までとする。
*選手数が 16 名に満たないチームは受け付けない。
① エントリーは 20 名とする。ケガなどで 15 名以下になった場合は不戦敗。
*ただし、16 名でエントリーしたチームが試合中の怪我において、第 1 ピリオドで後退を余儀なくされた場合に限り、第 2 ピリオドのメンバーから補充することができる。この場合当該選手は第 1・2 ピリオド連続の参加となるため、第 3 ピリオドには出場できないものとする。(同じ選手がすべてのピリオドに参加することはできない。)
② 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
③ 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
④ 参加チームはスポーツ安全保険に必ず加入していること。
- 10 組合せ抽選会 : 八戸市サッカー協会 4 種 (総務部) で決める。
- 11 大会形式 : リーグ戦 (予選) + トーナメント方式 (決勝) とする。引け分けの場合は PK 方式 (3 人ずつ) により勝者を決定する。
ただし、決勝戦は 6 分(前・後半 3 分)の延長を行い、なお決しない場合は PK 戦を行う。
上位 2 チームを青森県大会への代表チームとして推薦する。(県大会は 1 月 16 日にむつ市克雪ドーム予定)
- 12 競技規定 : JFA2019/2020 年競技規則(J F A 8 人制サッカー競技規則)による。
但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。
1) プレーの時間 : 12 分×3 ピリオド、2・3 ピリオド間のインターバルは 5 分とする。
※第 1 ピリオドと第 2 ピリオド間は、1 分以内とする。
第 1 ピリオド、第 2 ピリオドは選手を総替えすること。第 3 ピリオドは自由。
第 3 ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分を超えたところでサイドを替える。タイミングは主審に委ねる。
※極端な身体の不調等の場合を除き、エントリー選手内の 16 名は必ず 1 ピリオド以上の時間をプレーするものとする。
2) 交代できる数 : 第 1 ピリオドと第 2 ピリオドは交代を認めない。(エントリー①に付記されている場合を除く)

第 3 ペリオドは自由な交代を適用する。(一度退いた競技者も再出場が可能とする。)

交代は交代ゾーンで行う。交代はインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことが出来る。ただし、GKの交代は配慮する。

ベンチ入り人数(試合出場を含む)は登録人数 16~20 名と指導者 1 名~5 名までとする。

3) サイドコーチ・異議:

ベンチ(監督、コーチ、スタッフ、役員他)が、判定に対して異議を唱える、選手に対して、罵声などネガティブなコーチングを行うなど、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により、退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。

4) 警告・退場: 通常の競技規則に準ずる。

但し退場処分になった場合は他の選手を補充し、常に 8 人でプレーできるものとする

大会期間中、警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

5) 審判員: 主審 1 人制とする。予備審判 1 人を指名する。

審判は、帯同審判員を割り当てる。準決勝、3 決、決勝は大会本部で主審を派遣する。

6) ユニフォームは参加申込書に記載した登録ユニフォームを着用すること。「JFA ユニフォーム規程」

ただし、ユニフォーム(ゴールキーパーを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

またチームは試合会場に正・副 2 組のユニフォームを持参しなければならない。

*** ユニフォームの緩和について**

・選手の用具

「日本協会」のユニフォーム規定に準ずるが、運用緩和を一部適用する。

・当該チーム同士で着用するユニフォームを決定する、決まらない場合、60 分前までに本部で主審が決定する。

・ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

・GK はビブス着用でも可とする。ショーツ・ソックスの色は FP と同色でも構わない。

・アンダーシャツ・アンダーショーツ・タイツ等を着用する場合、色はチームで統一されていれば可とする。

7) 登録選手証: チーム代表者が事前に電子媒体で提出すること。

8) その他: アディショナルタイムの表示は実施しない。グリーンカードの導入。

13 参加費: 6000 円

14 新型コロナウイルス感染対策について

1) 感染防止について文部科学省、スポーツ庁、行政区、JFA、FA が定めるガイドラインを遵守する。

2) 参加チームの関係者及び保護者の観戦については、主催者の指示に従いチームごとに責任を持って対応すること。

*健康チェックシートはリーグ戦のものを活用し、当日受付時にまとめたものを提出すること。

3) 参加チームの感染や県内の感染状況によっては大会を中止にする場合もある。